



JSDF
Japan Social Development Fund

頑張れ、日本！ 応援します。

JSDFでサポートを受けた世界の人々より

Stand up, Be Strong, Japan! We Support you.
From people around the world supported by the JSDF

『希望と連帯の記帳』
(日本語訳・抜粋)

日本の皆様へのメッセージ

日本社会開発基金 (JSDF : Japan Social Development Fund) の
支援を受けた世界各地の友人より

これまで、JSDF チームならびに日本の皆様の御支援により、それぞれの困難を乗り越えてきた私たちから、今、苦難の中にある日本の皆様に対して、長年にわたる寛大な御支援への感謝をお伝えしたいと思います。日本の皆様、特に被災地の方々が現在直面しておられる悲劇と計り知れない苦しみに、私たちの心は張り裂けんばかりです。私たちには、励ましの言葉をお伝えすることしかできません。これまで多くを与えてくださった日本の皆様のために、世界中で支援の輪が広がっています。

JSDF を通じて支援を受けた世界中の人々が、皆様のことを思い、あまりに多くの命が失われたことを嘆き悲しんでいます。最も貧しく、弱い立場に置かれた人々の安全保障を確保するため、日本の皆様からは、長い間、多大な支援を頂いてきました。支えられた人々が今度は皆様に寄り添う番です。

この困難の時に、私たちのメッセージが少しでも皆様の慰めになりますように。そして、日本がこの試練から早く立ち上がることができますように—それが私たちの願いです。皆様はこれまで、どんな逆境にあっても立ち上がり、勇気と不屈の精神を示してこられました。ですから、今回も苦難を乗り越え、以前にも増して素晴らしい国となって蘇えられると私たちは確信しています。

長年にわたり皆様から御支援を頂いてきた人たちが、それぞれの想いを寄せています。短くても心のこもったメッセージです。どうか私たちの想いが皆様の元に届きますように。



アフリカ地域 (AFR)

わが国ベナンは、日本からのグラントにより子どもたちの人身売買撲滅プロジェクトを推進することができました。グラントという形で日本からの贈り物を受け取った人々の「スポークスマン」である私も、日本の被災者の方々へお見舞いの言葉を届けようとの呼びかけに参加したいと思います。放射能汚染が心配される中、皆様の不安なお気持ちをお察しします。心よりお見舞い申し上げます。



ベナン、コトヌー
社会保護・ジェンダー・スペシャリスト
コンサルタント・研究者
Gilberte Kêdoté Hounsounou

3月11日(金)の震災と津波により甚大な被害を受けられた日本の皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

この4年にわたり JSDF を通じて日本の皆様から多大な支援をいただいたパートナーとして、テレビで報道される惨状を目の当たりにして強いショックを受けています。特に、今回の悲劇によって愛する人々を失った皆様へ、この困難の中、私たちの想いと祈りは皆様と共にあるということをお伝えしたいと思います。皆様がこの哀哭の時を乗り越え、心の安らぎを得られますよう、お祈り申し上げます。

心を込めて

ケニア・コミュニティ開発財団
最高経営責任者
Janet Mawiyoo
www.kcdf.or.ke

JSDF グラント「女性を含む弱い立場の人々のための司法サービス・アクセス」担当の世界銀行タスクチーム・リーダーとして、カーボヴェルデより、親しい方々を亡くされた日本の皆様へお悔やみ申し上げます。

世界銀行
法務部首席弁護士
Luz Meza-Bartrina

大きな悲しみと不安の中にいらっしゃる日本の皆様へ、家族と共に心からの哀悼の意を表します。皆様が味わった恐怖は想像もつきませんが、日本の皆様は高潔さと不屈の精神をもって、この悲劇を乗り越えることができると確信しています。私たちの想いと祈りは皆様と共にあります。

世界銀行、南アフリカ事務所
シニア・プログラム・アシスタント
Shirley Faragher

親愛なる日本の皆様へ

今、日本を襲っている悲劇について、全世界の人々が心を痛めています。私たちの祈りと支援の心、お見舞いの気持ちを日本のすべての方々に贈ります。

心からのお悔やみを込めて

JSDF タスクマネージャー
担当：マリ、ブルキナファソ、ナイジェリア：地元組織を通じた海外移住の促進
ギニア：コミュニティ・レベルの「性と生殖に関する健康」に伴う回旋糸状虫症関連業務
中央アフリカ共和国：コミュニティの HIV/エイズ抑制能力の構築
ブルキナファソ：女性器切除根絶のための地域社会の能力強化
Tshiya Subayi

マラウイの世界銀行スタッフ一同より、また個人として、地震や津波で多くの命が失われた皆様にお悔やみを申し上げます。二重の悲劇で仲間を失われた日本の皆様、特に愛する人々を亡くされたご家族の皆様へ、哀悼の意を表します。

生活の基盤を失われたすべての方々にもお悔やみ申し上げます。住む家も食料も奪われた辛さは私たちも経験しておりますので、そのお気持ちはよくわかります。

皆様がマラウイのためのプログラムを支援してくださったことを感謝し、その気持ちを忘れることは絶対にありません。日本の皆様の痛みは、私たちの痛みでもあります。

心からお見舞い申し上げます。

世界銀行リロングウェ事務所
マラウイ担当マネージャ
Sandra Bloemenkamp
SBloemenkamp@worldbank.org

東アジア・大洋州地域 (EAP)

貧困削減基金およびラオス人民民主共和国における JSDF プロジェクト「生活・福祉向上のための民族コミュニティ動員」に携わる世界銀行チームを代表し、困難の中にある皆様に心よりお見舞い申し上げます。私たちの想いと祈りは皆様と共にあります。



心を込めて

世界銀行ビエンチャン事務所 (ラオス)
社会開発&ジェンダー担当シニアスペシャリスト
Helene Carlsson Rex

日本の皆様が大きな悲劇に見舞われた今、思い起こされるのは、2004年12月のインド洋大地震とその後の津波の被災者に、JSDF を通じて惜しみないご支援を頂いたことです。日本政府がこれまでに多くの国々や人々をご支援されてきたように、世界が日本の救援のために立ち上がることを願っております。日本の皆様に心からの祈りを捧げます。

心を込めて

世界銀行
法務担当副総裁室 法務・業務政策
調達・コンサルタント・サービス担当首席弁護士
JSDF プロジェクト元メンバー
タイ：貧しい脆弱層のための法的支援サービス
エクアドル：貧困者のための法と司法制度
スリランカ：貧困者のための法的支援
Rowena M. Gorospe

バンコクの「共有林トレーニング・センター (RECOFTC)」本部とカンボジア担当プログラム・スタッフは、3月11日(金)に日本を襲った恐ろしい災害に心を痛めています。被災者の皆様とご家族、そして日本国民の皆様のお気持ちをお察しします。洪水、犠牲者、がれきと化した街の様子を伝えるニュースに私たちは胸を締め付けられる思いです。心からお見舞いを申し上げると共に、皆様の大切な方々が無事であることを願っております。

日本社会開発基金 (JSDF) を通じた寛大なご支援は、「持続可能な森林・土地管理のための能力開発プロジェクト (CBSFLMP)」の実施に欠かせないものでした。RECOFTC によるこのプロジェクトは JSDF の資金提供を受けて実施され、カンボジアの森林で生計を立てる 451 村落のおよそ 6 万世帯が恩恵を受けました。皆様の多大なるご支援にご恩返ししようにも、限られたことしかできないことことが残念でなりません。ですが私たちの心はひとつであり、皆様のために祈り続けています。

地震や津波による影響は甚大で、直面する課題の解決も容易なことではないと思います。日本が早く復興し立ち直ることを心からお祈り申し上げます。

カンボジア・カントリー・プログラム・コーディネーター
Edwin Payuan

日本の皆様へ

PEKKA からお見舞い申し上げます。

私たち、インドネシアの 14 州における母子家庭 (PEKKA) コミュニティは、2011 年 3 月 11 日に日本を襲った大地震と津波に際し、日本の皆様と日本政府に対し心よりお見舞い申し上げます。地震以来、私たちは、痛ましい被災地の状況に関するニュース映像を目にし、一人でも多くの方が無事に危機を乗り越えられるよう、そして日本がこの大災害から一日も早く復興することを祈っています。

日本の皆様と日本政府からは、インドネシアにおける JSDF 活動を通じて、多大な支援を頂いてまいりました。2004 年にアチェで同じような悲劇が起きたとき、皆様は私どもの所にいち早く駆けつけ、生活を立て直し、未来に向けた希望を取り戻すことができるよう、100% 支援してくださいました。私たちも皆様のために同じようにできればと思いますが、この極めて困難な状況におられる皆様に私たちができることは限られています。それでも、何か私たちにできることがあれば、全力を尽くす所存です。日本のすべての方々に私たちの祈りが届き、皆様が再び立ち上がる力を神様が授けてくださいますように。

連帯の思いを込めて

PEKKA コミュニティー代表

Nani Zulminarni

ナショナルコーディネーター

ヨーロッパ・中央アジア地域 (ECA)



一連の未曾有の大災害がもたらした悲劇に直面している日本の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。皆様が惜しみなく投じてくださった JSDF プログラムの資金により、世界中の貧困層や脆弱層の生活が大きく改善されました。

私は「司法アクセス強化」のための JSDF グラントを担当するタスクチームリーダーとして、貧困層や脆弱層への法的支援や、ロシア連邦の 2 地域における青少年支援を担当しています。私たちチームおよび幹部職員一同、日本の皆様に応援し、国民の皆様に対するお見舞いと感謝の気持ちをお伝えいたします。

心を込めて

世界銀行
公共部門&組織・業務改革グループ-ECA
公共部門リード・スペシャリスト
Amit Mukherjee

親愛なる皆様へ

JSDF 資金による「アゼルバイジャン共和国国内避難民 (IDP) のための社会基金」および「アゼルバイジャン：IDP の若者支援」プロジェクト実施に携わる NGO を代表し、日本の皆様、特に犠牲者のご家族の皆様に心よりお見舞い申し上げます。3 月に日本を襲った地震と津波の衝撃的なニュースを耳にし、私たちは深い悲しみに包まれています。かつてないほどの大惨事の渦中にいらっしゃる皆様に心よりお見舞い申し上げます。

心を込めて

「アゼルバイジャン：IDP 若者支援プロジェクト」実施担当者一同、
アゼルバイジャン共和国 IDP のための社会基金、
アゼルバイジャン・コミュニティ開発・資源・トレーニング・センター、
ガンジャ経営コンサルティング・センター（アゼルバイジャン、現地 NGO）、
社会開発国民連合（アゼルバイジャン現地 NGO）、
国際ユーラシア出版基金（アゼルバイジャン現地 NGO）

JSDF 資金による「ウズベキスタン・カラカルパクスタン絹開発試験プロジェクト」担当チームを代表し、日本を襲った地震と津波で多くの命が失われたことに、心からお悔やみを申し上げます。テレビで災害の様子を見ていると、自然の脅威の前にはなす術ありませんが、日本の皆様がこの悲劇を乗り越えるべく、お互いに助け合っている姿に励まされ、刺激を受けています。復興への道のりは遠いかもしれません。また、私がこのメッセージを書いている今も、まだ大きな危険は去っていません。日本の皆様が一丸となって数多くの困難に立ち向かう力と勇気を得られるよう願ってやみません。

皆様のためにお祈り申し上げます。

世界銀行

農業・農村開発ユニット、持続可能な開発部門－ECA

カラカルパクスタン絹開発試験プロジェクト TTL－水資源シニアス・ペシャリスト

IJsbrand de Jong

ラテンアメリカ・カリブ海地域 (LCR)



「一緒にサッカーを」プロジェクト：教育システムにおけるジェンダーの平等と参加を再考する

私たちは、日本で起こった恐るべき悲劇に関するニュースを見て悲しい思いでいっぱいです。プロジェクト・チームを代表して深い哀悼の意を表し、連帯と支援の気持ちを日本の仲間にお伝えします。

今回の事態には大変心を痛めております。日本の皆様からはこれまでに多大なご支援をいただいております。私たちは日本をととも身近に感じています。私たちの歴史を語る上で、日本はととも重要です。世界を変えようという私たちの目標のために、皆様は大きな力を与えてくださいました。

犠牲者の皆様、負傷された皆様、そしてご家族の皆様のことを想い、祈りを捧げます。日本がこの痛ましい悲劇から一日も早く復興するよう願っています。そして、皆様の自制心と忍耐力、献身的精神をもってすれば、必ず達成できると確信しております。

以下は、当財団が支援する子どもたちから皆様へのメッセージです。

「日本のおともだちへ。みんなのことを思っています。早く元気になって、お家やおもちゃがみんなのところに帰ってきますように」

プロジェクト・チーム「フットボール・ウィズ・ハート」

JSDF 関係者の皆様へ

アメリカ基金（通称 FONDAM）は、JSDF プロジェクト「小児の栄養状態改善のための参加型モデル」の実施を担当しています。同プロジェクトは、JSDF から多大なご支援によって実現しました。3月11日に東北地方で発生した地震と津波の被害を受けられた日本の皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

また、我々は日本の皆様に応援しており、皆様が過酷な自然と戦う強さと危機から立ち直る

力を兼ね備えていらっしゃることを信じています。

友愛の思いを込めて

ペルー・アメリカ基金－FONDAM

事務局長

Juan Gil Ruiz

偉大なる日本で続く悲劇に、私たち全員が心を痛めています。私のような開発専門家だけではありません。日々の暮らし向きを少しでも改善するために奮闘している、世界各地で暮らす数多くの貧しい人々も同じ気持ちです。彼らは、日本の途上国への援助を通じ、日本の皆様からさまざまな形で贈り物を受け取ってきました。3月11日（金）、私はホンジュラスにいましたが、当地でも日本での出来事の前に、他のすべてがかすんで見えました。今や確実にグローバル化している世界において、日本は世界が目指す姿であり、世界を牽引する大切なリーダーです。

私は長年にわたり、開発政策・人材育成基金（PHRD）およびJSDFのさまざまなプロジェクトのために働くという光栄に浴してきました。例えば、ジャマイカで3年間、PHRDの農村経済開発イニシアティブの準備支援や、PHRDの都市貧困層のための基本サービス・プロジェクトの準備支援、JSDFの都市コミュニティにおける犯罪・暴力防止支援に携わりました。また、アゼルバイジャンでJSDFの国内避難民の若者たちの支援を担当した他、ホンジュラスでも、最近承認されたJSDFの緊急雇用創出や、やはりJSDFのテグシガルパの貧困地域における災害リスク削減支援を手がけました。

日本の皆様のことを思い、お祈りしております。

持続可能な開発

上級都市計画担当官

Ellen Hamilton

中東・北アフリカ地域 (MNA)

ヨルダン・ハシェミット王国行政民営化委員会 (EPC) より、官民パートナーシップ (PPP) に対する開発政策・人材育成基金 (PHRD) のグラントを通じた EPC への支援に対し、深い感謝を申し上げます。そして、このほど日本で発生した壊滅的な地震によって多数の命が失われたことについて、日本の皆様と日本政府に心からお悔やみを申し上げます。

日本の速やかな復興と大いなる未来をお祈りしております。

ヨルダン

行政民営化委員会

委員長

Abdel-Rahman El-Khatib

www.epc.gov.jo

日本を襲った大惨事のニュースを耳にし、自治体・公共事業部門のスタッフは深い悲しみに包まれています。

私たちはニュースを通じて被害の深刻さそして何よりも、多くの命が失われたことを知りました。

愛するご家族やご友人を亡くされた方々にお悔やみ申し上げますと共に、イラク国民の真の友人である日本の皆様が元気になられることをお祈りいたします。

日本の皆様がこの痛ましい出来事から立ち上がって日常を取り戻し、再び世界の発展のために尽力されることを私たちは確信しています。

ご多幸をお祈りいたします。

自治体・公共事業部 (MMPW)

戦略的経営事務所 (SMO)

世界銀行プロジェクト管理チーム (WB-PMT) 局長

Alaudeen Jasim Mohammed

日本の皆様の長きにわたる支援により、世界銀行はその重要な役割を果たすことができま
いりました。ここに厚くお礼申し上げます。日本の支援により、私たちは中東・北アフリカ地
域の最貧困層のために、従来の枠にとらわれない革新的な手法を講じることができています。

津波の犠牲となった方々とそのご家族に心よりお悔やみ申し上げます。私たちは、いかにし
て救援活動に最大の貢献ができるかを探るべく、常に最新の情報を得るように努めています。

敬具

世界銀行 中東・北アフリカ
ガバナンス・公共セクター改革
Lydia A. Habhab

この極めて困難な状況の中、神の助けがありますように。震災報道に接し、いつも日本のこ
とを思っています。この恐るべき大震災の犠牲となったすべての方々のご家族に、心よりお悔
やみ申し上げます。

ヨルダン川西岸・ガザ担当事務所
プログラム・アシスタント
Maha Bali

南アジア地域 (SAR)

JSDF 資金による「貧困削減と環境構築に向けて」

プロジェクト・グラント

アガ・カーン財団 (パキスタン)

世界有数の先進国である日本をここまで破壊的な天災が襲ったことについて、心から哀悼の意を表します。この恐るべき災害が残した傷跡の映像を目にした人は誰も、何もかもが奪われたその惨状に立ちすくまないではいられないはずです。2005年に同じような状況に直面した途上国の出身者として、日本の政府と慈しみ深き日本の人々が、私たちがもう一度立ち上がれるように多大なる支援をしてくださったことを忘れることはできません。日本は必ずやこの災害から復興すると確信しています。私たちの想いと祈りを、目を覆いたくなるほどの状況にある日本の皆様、特に被災されたすべての方々に捧げます。

祈りを込めて

アガ・カーン財団 (パキスタン)

保健担当シニア・プログラム・オフィサー

Dr. Saadia Shabbir

ネパールの「貧困層のための中等学校プロジェクト」を代表し、震災で多くの命が失われたことについて心からお悔やみを申し上げますと共に、日本にこれ以上の被害がもたらされないようお祈りしています。JSDF を通じた多大なる支援に心から感謝しています。その恩恵を受けたネパールの青少年たち数千人も、こうしたつながりがなければ、今回の地震に関するニュースを聞く機会すらなかったかもしれません。昨年 12 月、シンドゥリにある中等学校を訪れた時のこと、私は思いもよらず、奨学生に選ばれた生徒に奨学金を贈呈する役を仰せつかりました。子どもたちやその親は、貧困の極みにあっても希望があると知ってとても感謝しており、その様子は実に感動的でした。そして、ひとりの親から、希望をくださった日本の皆様に感謝の気持ちを、という熱いメッセージを預かってまいりました。

心からの敬意を込めて

世界銀行タスクチームリーダー

Leopold

親愛なる皆様へ

2004年の津波の際に私たちを助けてくださった日本の皆様に、感謝の気持ちをお伝えしたい
と思います。JSDFの恩恵を受けた何千人もの人々すべてと共に、命を失われた方々への哀悼
の意を表すると同時に、津波被害にあわれた皆様に祈りを捧げます。

敬意を込めて

Sriyani

コロンボ（スリランカ）
金融・民間セクター開発ユニット
シニア・エコノミスト
Sriyani Hulugalle

この惨事に際し、日本の皆様へ心から共感の意を表します。強い耐性を備えた日本は必ずや
災害から立ち直られることでしょう。日本はこれまで苦境に陥った他の国々の要請に幾度と
なく応じてこられました。今度は私たちが、そのご恩を返すべく、皆様から要請があればいつ
も応えたいと思っています。

世界銀行イスラマバード事務所

Richard Spencer

ワシントン D.C.

この度の大惨事以来、昼も夜も皆様のことを思っております。皆様の苦しみや悲しみは、とても他人事とは思えません。これまで数多くの日本の方々と知り合い、日本の文化や細やかな感性に学ぶことができました。特に、世界銀行の職員として、貧困削減や環境保護の支援のため日本が寛大な支援を行っている事実に触れることができました。また、支援の受け手側である途上国関係者との関わりの中で、苦しんでいる人々の傷みを和らげるべく手を差し伸べてこられた日本に対し、彼らがいかに深く感謝しているかも目の当たりにしました。今、皆様に「希望」というメッセージを届けたいと思います。皆様の心の痛みが和らぐよう、世界中の多くの人々が、はるか遠い国からも、自分たちにできる方法で救いの手を差し伸べ、救援機関に寄付を行っていることに希望を見出していただければと思います。

心を込めて。

世界銀行コンサルタント兼 JSDF チームメンバー

Patricia Kleysteuber

世界銀行のタスクチーム・リーダーを長年務めてきた私は、現場にいた者として、PHRD による支援やグラントが、サブサハラ・アフリカに暮らす人々にとって、どれほど役に立ってきたかをよく知っています。

恩恵を享受してきた人々、幼児や母親、病気や体調不良にならずに済んだ人々は皆、日本の皆様からの寛大な支援のおかげでここまでこれたと言えます。

この苦しみと大いなる試練に際し、私の想い、そして彼らの想いも皆様と共にあります。

私たちは、日本が生来の強さと道徳的信念でこの悲劇の時を必ず乗り越えることができると確信しています。

世界銀行

保健・栄養・人口 (AFTHE)

Richard Seifman

今回の地震と津波による損失や苦悩は、日本の皆様や日本政府のみならず国際社会全体にとって、とても受け入れられないものです。特に、日本からの寛大かつ精力的な援助を継続的に受けてきた途上国は、日本の苦難を深くとらえています。日本は常に開発の理念を掲げ、途上国の恵まれない人々の保護と幸福を促進してきました。日本の支援のおかげで貧困から抜け出すことのできたコミュニティや家族、個人は、この偉大なる国がかつてない災害から一日も早く立ち直り、再び世界の繁栄と平和、貧困撲滅に取り組む日が来ることを祈っています。

社会的保護シニア・スペシャリスト－MNSSP

Iqbal Kaur

昨年 8 月に世界銀行を退職するまでの約 15 年間、私は中東・北アフリカ地域で信託基金と密接に関わる仕事をしていました。その間、日本政府から同地域に提供された多額の支援が、PHRD 技術援助の多彩なプログラムや JSDF グラントを通じ、予想をはるかに上回る素晴らしい影響をもたらす様を目の当たりにしてきました。

現在日本で起こっている悲劇的な出来事を報道で見聞きするにつれ、ショックは深まるばかりです。今、本当につらい思いをされている日本の皆様に心からお見舞い申し上げます。そして、中東・北アフリカ地域の貧困削減支援プログラムを通じた日本の皆様からの多大なる援助に、私たちがいかに感謝しているかをお伝えしたいと思います。

日本の皆様への深い感謝の念を表明すると共に、皆様の計り知れない苦しみが一日も早く取り除かれるよう祈るばかりです。

心を込めて。

Nicola Renison

親愛なる同僚たちへ

日本全体が悲嘆に沈んでいる今、皆さんも私と同様、日本の人々と日本の国のことを想い、祈っていることでしょう。

皆さんを代表し、日本人の同僚たちにお見舞いを申し上げます。この困難の中、私たちの心は皆さんと共にあります。

ご存知のとおり、日本は長年にわたって JSDF および PHRD プログラムを通じて、多大な貢献をしてくださいました。世界銀行は、日本へのできる限りの支援を表明しましたが、皆さんもまた、日本に対するお見舞いの言葉や感謝の念を伝えたいと願っておられると思います。そのため、グローバルパートナーシップ・信託基金業務局（CFP）では、世銀スタッフをはじめ誰もがお見舞いのメッセージを送ることができるよう、JSDF の電子メールアカウントを作成しました。PHRD プログラムへの感謝のメッセージもこのメールアドレスにて受け付けています。

JSDF および PHRD グラントのプロジェクト実施機関にも、ぜひこのメールアドレスを転送していただければ幸いです。代表者からのメッセージの受付は、2011年3月16日（水）の就業時間終了までです。メッセージは、バーチャル・ブックとして JSDF のウェブサイトにもアップされ、日本当局にもご覧頂く予定です。

心を込めて

Oby

世界銀行

副総裁

Obiageli Katryn Ezekwesili

地震と津波の犠牲者、そのご家族やご友人、そして日本の皆様に心からお悔やみを申し上げます。私たちは皆様のことを想い、皆様のために祈っています。この試練の時、皆様には私たちがついていくこと、そしてどんなことがあっても皆様を 100%サポートする用意があることをお伝えしたいと思います。

日本政府そして日本国民の皆様は、開発と貧困削減の促進において、これまで多大なる貢献をしてくださいました。今度は国際社会が団結して日本を支える番です。

心を込めて。

グローバルパートナーシップ・信託基金業務局（CFPTO）

局長

Junhui Wu